**地域密着型サービス運営推進会議　　報告書**

1. **施設名**　　　グループホームきづきの家

**②日　時**　　令和6年7月23日（火）

**③参加者**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 利用者 | 0名 | 出雲市高齢者福祉課 | 1名 |
| 利用者家族 | 3名 | グループホーム職員 | 3名 |
| 地域の代表 | 2名 | 入居者 | 1名 |
|  |  | 合計 | 10名 |

**④議　題**

・入居者状況・職員状況

・行事報告・今後の予定

・意見交換・その他

**⑤会議内容**

1. 入居者状況

・入居17名　　縁（男1名　　女性8名）結（男2名　女性6名）

・5月8日から食事量低下で血液検査などは異常なかった為、以前より医大精神科にかかっておられた為、検査もかねて入院されていましたが、食事状態も半分程度ですが食べられるようになられ、検査で異常もない為7月1日に退院され、現在も食事量は6割～7割程度ですがレクリエーションにも参加されたり日常生活を過ごしておられます。

・6月27日、尿路感染の疑いあり県中に入院となり、特養に希望されていた為7月12日特養に転所されました。

　職員の状況

・6月27日に縁ユニットに女性の介護職員が入職しました。

・7月12日付けで介護職員1名退職しました。

２）行事報告・今後の予定

　　６月・７月の行事報告

　　　６月：誕生日会

　　　７月：散髪（7月30日ハッピー号来所）

　　８月・９月行事予定

　　　８月：

　　　９月：敬老祝賀会

　３）意見交換・その他

〇新型コロナウイルスついて

　　面会は今までと変わりなく1回15分でお願いいたします。1週間に1回のみの面会だったのが回数制限がなくなりましたがその他は現在対応継続になっております。変更ありましたら連絡致します。

〇実習生

　　出雲トリニティ専門学校より1名9月3日～6日の4日間受け入れ予定です。

〇豪雨について

　　7月9日、10日と出雲市では浸水した地域もあり、大社の堀川も水位が上がっていま

した。きづきの家では避難先がいなさ園になっており、いなさ園と連絡をとりながら避難検討し、堀川の水位が30センチを切れば避難となっておりました。1時間ごとに確認にいき、近くの職員には避難になれば協力要請することを伝え、待機しておりましたが

　避難することなく、被害もなく安心しました。

　9月には水害訓練を予定しており、職員全員が周知するようつとめてまいります。

〇料金改定について

　　前回の運営推進会議にて料金改定の報告をいたしましたが誤りがあり、御家族様には書面にて訂正させて頂きましたが、申し訳ございませんでした。

訂正部分といたしましては、

・協力医療機関連携加算が新設　月100円　協力医療機関と利用者情報を共有し、連携体制を常に確保という箇所で中島医院は対象にならず、現在、平田の総合医療センターに協力を依頼し今後契約を交わしましたら、改めて御家族様には連絡いたしますので、二度手間になり申し訳ございませんでしたがその際は協力の程、宜しくお願い致します。

最近の様子をスライドにて紹介。

質疑応答

〇豪雨の避難につて？

　(問)　職員が水位を見に行かれるとのことですが、避難指示での避難ではないのでしょうか？。

　　　・レベル４の避難指示が早い段階からでるため、入居者の方環境が変わると不安になられると思われるので、なるべく避難をしないでいいよう判断しています。

　(問)　夜中などに避難となると、夜警さんとかおられますか？

　　　・夜警はおらず、夜勤者2名での移動になるため、近隣に住む職員には協力してもらうよう伝えています。

　　(問)　いなさ園から手伝ってもらえますか？

　　　　・いなさ園は福祉避難所になっており、他の方の受け入れも対応しないといけないので、難しいがただこの前の時は2名車出したり手伝えるようにはしていた。

（開設者）

・料金改定での不手際、申し訳ございませんでした。

　ただ今後も協力期間は医療センターになりますが、家族様の要望・先生が医大などの判断をされた時には対応いたします。